## 本日のプログラム

例会 第 2747 回

- 1.開会点鐘
- 2.ロータリーソング
- 3.ビジター紹介
- 5.会食
- 6.会長挨拶
- 7.幹事報告

8.出席報告

10. 卓話: 西山 敦君

11.閉会点鐘 9.スマイルBOX

# 例会の予定

- ・12月28日(金) 休会
- ・1月4日(金) 休会
- ・1月11日(金) 新年会夜間例会 青戀荘
- ・1月18日伊藤伸之君



## 会長挨拶

みなさん、こんにちは。今年最後の例会になりました。

本日は、来月行われる IM の広報活動として、

中谷ガバナー補佐、実行委員長の鈴木輝元さんが起こし下さいました。

有難うございました。後ほど、PR を宜しくお願い致します。

それでは会長挨拶をさせて頂きます。

先週、今年の世相を表す漢字が発表され、「災」が選ばれました。

毎年、一般による投票で決められるこの漢字ですが、今年は自然災害が多かったことか ら「災」が選ばれました。英語の「sigh(サイ、ため息)」と似た発音のようです。 選定理由としては、大阪北部地震、7月豪雨、北海道胆振東部地震、台風 21号、24号 の直撃や記録的猛暑など、さまざまな自然「災」害が多発したことが挙げらました。 そのほか、スポーツ界のパワハラ問題が多くの人には人「災」だと捉えられた。 京都・清水寺の森清範(せいはん)貫主(かんす)の揮毫(きごう)により発表され、揮 毫はその後、一年間のできごとを清めるとともに、「明るい新年となるよう願いを込め

残り10日。みなさま、お身体には十分気をつけて、新年みなさまの元気なお顔が、見 れます事を楽しみにしております。今年も一年有難うございました。

来年も引き続き、宜しくお願い致します。少し早いですが、良いお年をお迎えください ませ。

### スマイル BOX

て奉納」されるそうです。

 $(12/21\sim12/31)$ 

- ・会員誕生日 山本明峰君(12/30)
- ・ご夫人誕生日 佐藤泰文君(協様・12/27)
- ・第9グループガバナー補佐 中谷元士君

本日は、IMの広報で参りました。委員会皆で思い出に残るものをと頑張っておりま す。皆様の参加をお願い申し上げます。

- ・第9グループ I M·合同例会実行委員会 委員長 鈴木輝元君 (小田原RC) 来年1月23日(水) IM・合同例会に多くの方のご参加をお願い致します。
- ・石田浩二君

中谷AG、鈴木IM実行委員長、本日は大変お忙しいところ湯河原RC今年最終例会 に出席下さり誠に有難うございます。来年は湯河原がホストです、今年色々勉強させ ていただきますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

・石田浩二君・小倉高代君

今年度も判分が本日で終了致します。半年間ご協力有難うございました。あと半分、 今後も宜しくお願い致します。

· 神谷一博君

本日は中谷元士第9グループガバナー補佐、鈴木輝元 I M実行委員長にお越し頂きま した。遠い所有り難うございました。よろしくお願い致します。

出席報告		ゲスト	1名 ビジター 0名	会員25名
	节设	欠席	5名(免除者2名)	前回の修正出席率 83.33%
	告	出席率	86.96%	前々回の修正出席率 92.00%

事前メークアップ 0名



第 2780 地区 第 9 グループ

ロータリークラブ

会長 石田 浩二

幹事 小倉 高代

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上

湯河原町温泉観光協会内

ニューウェルシティ湯河原

湯河原町宮上 566

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

例会場 静岡県熱海市泉 107

湯河原

平成30年12月14日(金)

天候 墨り

合唱 それでこそ ロータリー



国際ロータリー2018-19 RI 会長 バリー・ラシン

第 2780 地区 ガバナー 脇 洋一郎



インスピレーションになろう

### 幹事報告

<ガバナーより> 1.2021-2022 年度ガバナー・ノミニー確定宣言 田島透会員(ふじさわ湘南RC) <連絡事項>

1. 次週は、特別休会となります。1月の例会は、4日特別休会、11日夜間例会、18日通常例会、23日(水) I M合同例会で、25日は休会となります。

尚、11日のスケジュールは、定例理事会が17時15分~30分、例会が17時35分~17時55分、新年懇親会を18時より開催いたします。会費は10,000円です。

また、1月18日は第3回目の会費の集金日となりますので皆様ご協力をお願いします。







卓話:西山 敦君

H30年も残すところ10日余りとなり、新年を迎える準備も始めなければならない時期となりました。今日は暮から正月を迎えるための準備や神祀りのことについてお話しします。

来年は御代替わりが行われますので、大嘗祭の事にも触れたいと思います。

準備について

注連縄(しめなわ)七五三縄とも書く

注連縄の張ってある内側は神聖な場所を表す。

ごぼう締めは、太いほうを右側にする。シメを4枚つける。

一般に神前に使う縄等は左ないにする。(左ないの見方は藁をよった溝が横にした Z の縦線と同方向になっている。) シメ(四手)の切り方

半紙を半分に切りそれを半分に折り、折り目を上にし横を四等分して交互に 2/3 切込みを入れる。

続いて家庭での神まつりについてお話しします。

私たちの幸福の根本は家庭の安泰にあるといえます。一家が揃って、神棚の前で心を込めて拝礼し、神に感謝するとともに、家族の除災と招福を祈り、加護を戴けるようお祈りする事は、祖先より受け継がれ貫かれてきた美風といえる。家庭において神棚をお祭りする事は、勿論家族にとって神を敬うことですが、日本古来の民俗信仰である神道の理念を実践する事でもあります。明治天皇の御製に「目に見えぬ 神にむかひて はぢざるは 人の心の まことなりけり」というお歌がありますが、私たちの神に対する気持は、このお歌に言い尽くされていると思う。私利私欲を捨て、協調や和の精神を社会のために奉仕し、常に清い心を培っていく事が、日本人の生活の規範であり理想とされてきた。家庭での神祭は家族一人一人の幸福はもとより家庭安泰のために不可欠なものであります。神棚のまつり方

向き、場所・・・南か東向き、仏壇は神棚より低くして東向き。

あまり下も上も通らない所。一家の中心になる神聖な所であるから清浄で静かな高い所、同時に家族にとって親しみや すい明るいところ・毎日お供えしたり拝むのに都合の良い所

注連繩・・神聖な場所を表すために用いられる。ゴボーじめはあみ始め(太い方)が向って右(上位・神座から見て 左側)になるように飾る。

□紙垂・シメは普通4枚

雲板・・・雲の形をしたもの→魔除、神棚の上を通る場合は半紙に墨で雲と書いて

天井に張る、神棚の上にもう一枚天井を張ってもよい。

神札 (おふだ)・・神宮の大麻・氏神様の神璽 (しるし)・・遥拝する

神札(おふだ)の祀り方・・三社造りの場合(扉が三つ)、扉が一つの場合

神饌・・・米・塩・水(毎日) 加えて神酒・その他台数を多くする(一日・十五日) 到来ものその都度 神饌の順位・・・米、神酒、乾物、魚、野菜、果物、塩、水 供え方の順位・・神座に近い正面、左側(向って右)、右側(向って左)

# 手前も同様

要中の時・・家族が亡くなりお葬式を出す場合、ただちに神棚のお祭を中断する。 一般に神棚の前に家族以外の人に半紙を張ッテもらい毎日のお祭を中止し亡 くなった方の霊魂を祭る事に専念する。親が亡くなった時、昔は一年間謹み喪に服したが、 現在は、五十日祭が済んで忌明けとなった時に神棚のお祭を再開する。(半紙を除きお札を 神棚に納める。)

#### 次に大嘗祭のことについて

御代替わりがあったその年の新嘗祭のみ(普通の歳は 11 月 23 日)は大嘗祭として皇居内に悠紀殿・主基殿を建築し新天皇が夕刻 6 時からと深夜 11 時からの 2 回新穀を神々に供え、ご自身も食する行事を行う。来年は 10 月 14 日、15 日に斎行される。

以上正月に向かっての行事や神祭り、御代替わりの時のみに行われる大嘗祭について取り上げてみました。

